

平成 2 8 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成 2 8 年 4 月～平成 2 9 年 3 月

1. 学校概要

学校名 金沢市立金石中学校

種 別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 中高一貫教育 高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

所在地 〒920-0335
石川県金沢市金石東1-13-1

E-mail kanaiwa-j@kanazawa-city.ed.jp

Website http://www.kanazawa-city.ed.jp/kanaiwa-j/

児童生徒数 男子 218 名 女子 214 名 合計 502 名
児童・生徒の年齢 13 歳～15 歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

金沢市立金石中学校

〔はじめに〕

本校は金沢の西部、犀川河口に位置し、遠く南には白山、西には日本海、東に立山が一望できる位置にある。昭和22年に開校して、2万名を越える卒業生を送り出してきた歴史と伝統のある学校で、70年目となる今年度は、全校生徒432名、教職員は38名が在籍している。

海岸に近いという地域性から、海岸清掃など子ども達自らの手で地域の環境を整え守ることが大切であり、また金石地区は港町で歴史があることから、地域の文化と深くかわり、伝統文化を継承する取り組みが積極的に行われている。今後その伝統を守り受け継ぐとともに、良さを発信することが求められている。



We are KANA IWA

「地域や自然を守る」 「伝統文化を受け継ぎ発信する」

1 ユネスコスクールとしての取組

(1) 環境教育

【花いっぱい運動】6月・3月

2年前から始まった花いっぱい運動は、今年度も引き続き科学部の生徒達が中心となり、校門前や玄関前に季節の花をたくさん植え育てることができた。また3月には地域のボランティアの方々和本校のボランティア委員のメンバーとともに、生徒玄関前に色鮮やかな花を植え、生徒達の気持ちを明るくしている。

今年度も7月17日に本校の、金沢「絆」の日と位置づけ、金石海岸清掃活動を行った。地域の海岸清掃にほとんどの全校生徒が参加し、自然を守ることの大切さや清掃活動のやりがいを感じていた。



【生徒会・ボランティア委員会】年間

10月のPTA主催資源回収に加え、年間を通したボランティア委員会の活動として、ペットボトルキャップの収集を行っている。年度末にはペットボトルキャップをボランティア委員会のメンバーとともに、FM放送局に寄付することができた。今年は31500個集まり、発展途上国39人の子ども達のための予防接種（ポリオ）にあてることができた。昨年度から始まった書き損じハガキの回収では、今年度も保護者にメール送信で呼びかけ、ユネスコに寄付することができた。環境にとって大切なこの活動の意義を感じ、生徒達は声かけあって積極的に取り組んでいた。



【早朝清掃】 7・8月

今年度は部活動の生徒だけでなく、ボランティアが集まった生徒たちと共に2回早朝清掃が行われた。朝6時から1時間ほどの清掃活動であるが、地域の方々とともに自分達の住む町をきれいにする活動に参加して地域の美化の大切さを感じていた。

(2) 伝統文化を受け継ぐ取組

毎年2年生を中心に、多くの生徒が参加した。悪魔祓いなどの伝統文化を受け継ぎ、夏に行われる大野湊神社と日吉神社の夏祭り、地域の方々とともに活躍した。毎年この祭りを通して、伝統を大切に作る心が育まれている。

(3) 国際理解教育

【総合的な学習の時間の授業】

1月18日の総合的な学習の時間に、本校職員4名を含めた海外勤務の経験がある6名が講師となり、それぞれの国の食・文化・教育などについて3年生に講演することとなった。その中で、日本との比較もあり、とてもわかりやすい内容だった。生徒たちが、積極的に質問していたことが印象的だった。各国の文化や風土に触れることができたこの取り組みを、来年度から3年の総合的な学習の時間に位置づけていく予定である。



(4) 震災から学ぶ取組

【福島ひまわり里親プロジェクト】 6月～

今年も3年目となるが、福島ひまわり里親プロジェクトに参加した。

今年度はボランティア委員会のメンバーだけでなく、全校生徒にボランティアを募り、福島の復興のシンボルであるひまわりを日本



中に広げる活動に参加した。福島から届いたひまわりの種を玄関前庭に植え育て、採れた種を福島に送った。この活動を全校生徒に広め、福島へ種を送る際には、ボランティア委員が代表で事務局へ、学んだことや自分たちができていることを考え実行していきたいこと、またこれから福島の積極的に交流していきたいことを、メッセージに書き表し、種とともに送付した。

2 成果と課題

①ユネスコスクールのテーマを踏まえた児童生徒の変容や行動等について

今年度もそれぞれの活動を通して、地域の自然や人々への関心や気づきが深まった。また、地域や金沢についての学習だけでなく、身近な教職員から他の国の講演を聞くことで、海外にも目をむけることができた。

②持続発展教育カリキュラムの作成上の工夫等について

今までの学習や活動の中で、持続発展教育カリキュラムに値するものが多かった。来年度はさらにしっかりと系統立てていきたい。

③他校への情報の発信、ネットワークづくりについて

今年度は、校内にユネスコスクールの掲示版を設置し、一年間のユネスコスクールとしての活動をまとめ、情報を発信することができた。また、今年初めて行われた金沢ユネスコこどもサミットに生徒会役員が参加し、本校の取組について、ポスターセッションの形で発表することができた。今回の取組の中で、他の学校の活動内容も知ることができ、これを参考に来年度に生かしていきたい。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）